

第 72 回 日本印度學佛教学会学術大会

第 2 部会

妙喜世界の菩薩の特徴

宗教情報センター研究員 佐藤 直実

2021 年 9 月 5 日

発表の趣旨

- 東方・妙喜(Abhirati)世界に住む菩薩の特徴の考察
- 最初期の大乘経典『阿閼仏国経』第4章をもとに紹介

妙喜世界とは

- 阿閼仏(Akṣobhya)の主宰する仏国土
- この世から東方に仏国土 1000 個分離れている
- 自然環境 ※極楽世界と似ている
山や谷がなく平坦、気候が穏やか、地面は柔らか etc.
(極楽世界と違う点としては…)

- 女性がいる ※ただし成仏の対象ではない¹
- 声聞と菩薩が共存している

この世と同じ特徴：

声聞は阿羅漢を、菩薩は無上正等覚者を目指し修行している

この世と異なる特徴：

声聞も菩薩も〈四向四果〉などの修行段階へ経ずに一足飛び
にさとりを得る ※修行の階梯がない²

¹ 佐藤直実 2008 『蔵漢訳『阿閼仏国経』研究』山喜房佛書林, pp. 123-138.

² 上掲書 pp. 112-122 及び佐々木閑 2009 「阿閼仏国経スピード感」 『印度哲学仏教学』 24, pp. 69-82.

阿閼仏国経とは

- 最初期の大乗経典

「大乘」「空」の用語がない、二乗（声聞・独覚）を否定しない

- 梵語題名：Akṣobhyatathāgatasya vyūha 原典は未発見
- 漢訳 2 種類、チベット語訳 1 種類

支讖訳：支婁迦讖訳 『阿閼仏国経』 2 世紀 T11: 751b24-764a11

流志訳：菩提流志訳 『大宝積経 不動如来会』 706 年 T11: 751b24-764a11

JSY: Jinamitra, Surendrabodhi, Ye shes sde 訳 9 世紀

*'Phags pa de bzhin gshegs pa mi 'khrugs pa'i bkod pa zhes bya ba theg
pa chen po'i mdo, P22(no.760-6)dzi 1-80a5³.*

³ チベット語訳諸本の書誌情報については、佐藤直実 2008 『蔵漢訳『阿閼仏国経』研究』山喜房佛書林, pp. 4-5.

『阿閼仏国経』第4章

- 妙喜世界の菩薩の特性について述べている章。
- 舍利弗が世尊に「妙喜世界の菩薩の特性について正しく説明してください。なぜなら、説明することで、菩薩の特性が生じるからです JSY:P39b2（支讖訳 758a23, 流志訳 107a16）」と願い出ると、世尊は様々な特性を述べる。
- これらの特性は、阿閼仏の修行時代の誓願によって実現した。
 - ・ 妙喜世界には、無量無数の菩薩の集団がいる P39b7, 758a26, 107a1
 - ・ 出家菩薩の方が在家菩薩よりも多い⁴ P42a3, 758b27, 107b19
 - ・ 仏力 sangs rgyas kyi mthu と自らの善根力 rangs rangs gi dge ba'i stobs⁵によって法を理解し、保持し、宣説する P40a2/41a1, 758a29, 107a18
 - ・ 仏力と自らの善根力によって様々な仏国土に行き、多くの仏に会い、

⁴ 支讖訳：在家者止高楼上。出家為道者不在舍止 758b27、流志訳：在家者少出家者多 107b19

⁵ 漢訳には「自らの善根力」の記述はない。支讖訳：佛威神 758a29, b07、流志訳：佛神力 107a18、如来本願神力 107a2519.

再び妙喜世界に帰ってくる P41a6, 758b11, 107a29

- ・ 菩薩集団とは、如来の集団・不壊なる集団 P41b5, 758b20, 107b8
- ・ 如来の蔵 *de bzhin gshegs pa'i mdzod* ・ 無畏城 *mi 'jigs pa grong khyer* に入った者⁶
P42a1, 758b26, 107b14
- ・ 声聞地や独覺地に生まれぬ P41b1, 758b15, 107b3
- ・ 不退転・さとりに決定している・不動 P41b6, 758b21, 107b8
- ・ 不退転の授記を得ている P43b1, 758c24, 107c7
- ・ 清浄・不退転・一歸依・無畏 P45a5/46b8, 759b1/b27, 108a8/b3
- ・ 阿羅漢と同様に安穩・無畏・守護されている P47a4, 漢訳なし

◎ この世の預流果と等しい〔この世の声聞と比較〕 P49b3-50b8, 760a7, 108c2

◎ この世の授記された菩薩・無生法忍を得た菩薩・菩提道場に坐す菩薩と等しい〔この世の菩薩と比較〕 P51b6, 760b15, 109a3-5

- 本発表では、この世の声聞と菩薩と、妙喜世界の菩薩との関係について考察する。

⁶ 支識記：得入諸佛住 其菩薩為 得覺意入無恐懼 758b23、流志記：入如来室 住無畏城 107b11

この世の声聞・菩薩との比較

JSY(P49b2) gang 'di na rgyun du zhugs pa'i 'bras bu la gnas pa'i rgyun du zhugs pa dang / sangs rgyas kyi zhing der skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de dag ni mtshungs pa lags so //

ここ（この世）における預流果に留まる預流とその（阿闍）仏国土に生まれた諸菩薩大士とは等しいのでございます。

支識訳 760a7 是間須陀洹道 菩薩摩訶薩 生阿闍仏刹者 是適等耳。

流志訳 108c2 彼界所生 菩薩摩訶薩 与此世界預流果人無有差別。

JSY(P49b3) de ci'i phyir zhe na / gang 'di na rgyun du zhugs pa'i 'bras bu la gnas pa'i rgyun du zhugs pa des log par ltung ba rgyun bcad pa de bzhin du / btsun pa bcom ldan 'das byang chub sems dpa' sems dpa' chen po gang dag sangs rgyas kyi zhing der skyes sam / skye'am / skye bar 'gyur ba de dag thams cad kyang log par ltung ba rgyun chad pa lags par blta ba dang / nyan thos dang rang sangs rgyas kyi sa thams cad rgyun chad pa lags par blta ba dang / bla na med pa yang dag par rdzogs pa'i byang chub mngon par rdzogs par sangs rgyas par ma gyur gyi bar du thams cad du yang sangs rgyas kyi zhing

*nas sangs rgyas kyi zhing du mchis par 'gyur ba dang / thams cad du yang
sangs rgyas bcom ldan 'das rnam dang / byang chub sems dpa' rnam dang /
sangs rgyas kyi nyan thos rnam dang mi 'bral bar 'gyur pa'i slad du'o //*

なぜならば、①ここ（この世）における預流果に留まる預流が〔悪趣に〕落ちる流れを断ち切っているのと同様に、尊者世尊よ、その（阿閼）仏国土に生まれた、あるいは生まれる、あるいは生まれるであろう全ての諸菩薩大士も〔悪趣に〕落ちる流れが絶えていると見なし、②全ての声聞と独覚の地の流れが絶えていると見なし、③無上正等覚をさとらない間に、いかなる場所においても仏国土から仏国土に赴き、④いかなる場所においても諸仏世尊と諸菩薩と仏の弟子（声聞）から離れないであろうからです。

支識記 760a9 所以者何 須陀洹 以断裁惡道 住於道跡。如是天中天 若有菩薩摩訶薩 生阿閼仏刹者 甫當生者 是人皆 現断惡道。不復在弟子縁一覺地。從一仏刹復 遊一仏刹 當樂於仏 天中天及弟子 至成無上正眞道最正覺也。

流志記 108c3 何以故。 如預流果人 不墮惡趣。彼界菩薩 若已生現生當生 亦皆断諸惡趣 及声聞辟支仏地 乃至未證無上菩提 從一仏刹 至一仏刹 不離諸仏 及声聞衆。

- 舎利弗が「妙喜世界の菩薩はこの世の預流果の者と等しい。なぜなら、①この世の預流果が悪趣に生まれ変わらないのと同様に、妙喜世界の菩薩も悪趣に落ちることがなく、②声聞・独覚地に落ちることがなく、③さとりを得るまで、あらゆる仏国土に行き、④諸仏・諸菩薩・諸声聞と離れることがないから」と述べると、釈尊は「そのとおりである *ji skad smras pa de bzhin no*」と同意する。

《舎利弗の上げる 4 つの理由》

- ・ この世の預流果と同様に、悪趣に落ちることがない
 - ・ 声聞・独覚地に落ちることがない
 - ・ 正覚を得るまでは仏国土から仏国土に赴く
 - ・ 諸仏・諸菩薩・諸声聞から離れない
- 釈尊は、舎利弗の意見に同意した上で、次のようにこの世の預流と妙喜世界の菩薩の性質を述べる。

① この世の預流

JSY(P50a5) *'di lta ste dper na / rgyun du zhugs pa ni log par ltung ba'i chos su mi
'gyur zhing rdzogs pa'i byang chub la nges par gzhol lo //*

譬えば、預流 [果を得た者] は [悪趣に] 落ちる者にならず、正覚に向かって確かに努力するのである。

支識記 760a18 譬如舍利弗。須陀洹 度脱異道惡法 得道無有異。

流志記 108c10 譬如預流果人 決定當得声聞菩提 終不墮惡趣。

② 妙喜世界の菩薩

JSY(P50a5) *de bzhin du byang chub sems dpa' sems dpa' chen po gang dag 'jig rten
gyi khams 'di nas zhi 'phos sam / 'jig rten gyi khams gzhan dag nas shi 'phos
kyang rung ste / sangs rgyas kyi zhing der skyes sam / skye'am / skye bar 'gyur
ba de dag thams cad kyang bla na med pa yang dag par rdzogs pa'i byang
chub tu nges pa dang / bla na med pa yang dag par rdzogs pa'i byang chub
mngon par rdzogs par sangs rgyas par ma gyur gyi bar du sangs rgyas kyi
zhing nas sangs rgyas kyi zhing du 'gro bar 'gyur ba ...*

それと同様に、菩薩大士がこの世界から死に変わろうと、他の世界から死に変わろうとも、その（阿閼）仏国土に生まれた、あるいは生まれる、あるいは生まれるであろう彼ら（菩薩）全ても、無上正等覚に決定しており、無上正等覚をさとするまでの間、仏国土から仏国土へ赴くであろう。

支識記 760a19 若有菩薩摩訶薩 於是世界 若他方世界終亡 往生阿閼仏刹者 甫當生者 其皆不復離 無上正眞道。從一仏刹 復遊一仏刹。皆諷誦 諸仏道事 常樂於仏天中天無上正眞道 至成無上正眞道最正覺。

流志記 108c11 是諸菩薩 亦復如是 或從此世 及以他世 命終之後 受生彼刹。彼皆決定當證 阿耨多羅三藐三菩提。從一仏刹至一仏刹 於諸仏所 常不遠離 阿耨多羅三藐三菩提。

《釈尊の見解》

① この世の預流

悪趣に落ちることがない・正覚に向かって確実に努力する

② 妙喜世界の菩薩

無上正等覚を得ることが決定している

- 釈尊と舎利弗の見解は、完全に一致はしていないが、この世の預流果と妙喜世界の菩薩を同等のものとして扱っていることは間違いない。舎利弗も釈尊も、**妙喜世界の菩薩はこの世の預流と等しい**と考えている。

預流とは…

- 四向四果の第 1 段階
- 四向四果とは…初期仏教で説かれる出家者の修行階梯⁷
 - 第 1 段階：預流向→**預流果** *srotaapannaphala*/一来向
 - 第 2 段階：一来向→一来果 *sakrdāgāminiphala*/不還向
 - 第 3 段階：不還向→不還果 *anagāminiphala*/阿羅漢向
 - 第 4 段階：阿羅漢向→阿羅漢果 *arhatphala*

⁷ 平川彰 1989 『初期大乘仏教の研究 1 (平川彰著作集 3)』 春秋社, pp. 532-535.

- 舍利弗は、残りの三段階の者（一来、不還、阿羅漢）も、妙喜世界の菩薩と等しいと主張するが、釈尊はそれを否定する。

舍利弗の主張

JSY(P50b2) *bcom ldan 'das gang 'di na lan cig phyir 'ong ba'i 'bras bu la gnas pa'i lan cig phyir 'ong ba dang / sangs rgyas kyi zhing der skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de ni mtsungs pa lags so // bcom ldan 'das gang 'di na phyir mi 'ong ba'i 'bras bu la gnas pa'i phyir mi 'ong ba dang / sangs rgyas kyi zhing der skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de yang mtshungs pa lags so // btsun pa bcom ldan 'das gang 'di na dgra bcom pa nyid kyi 'bras bu la gnas pa'i dgra bcom pa dang / sangs rgyas kyi zhing der skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de yang mtshungs pa lags so //*

尊者世尊よ、ここ（この世）において一来果に住する一来とその（阿闍）仏国土に生まれた菩薩大士は等しいのです。ここ（この世）において不還果に住する不還とその（阿闍）仏国土に生まれた菩薩大士も等しいのです。尊者世尊よ、ここ（この世）において阿羅漢果に住する阿羅漢とその（阿闍）仏国土に生まれた菩薩大士も等しいのです。

支識 760a24 天中天。是間斯陀含住往來地。菩薩摩訶薩生阿閼佛刹者。是這等耳。是間阿那含住不復還地。菩薩摩訶薩生阿閼佛刹者。是這等耳。天中天。是間阿羅漢。住無所著地。菩薩摩訶薩生阿閼佛刹者。是這等耳。

流志 108c16 世尊。於此世界。所有一來向及一來果。乃至住阿羅漢向及羅漢果。與彼佛刹所生菩薩摩訶薩等無有異。

釈尊の主張①

JSY(P50b5) *shā ra dwa ti'i bu khyod yang de skad ma zer cig / de ci'i phyir zhe na / shā ra dwa ti'i bu gang 'di na bla na med pa yang dag par rdzogs pa'i byang chub tu lung bstan pa'i{P ba'i} byang chub sems dpa' sems dpa' chen po dang / sangs rgyas kyi zhing der skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de mtshungs la gang 'di na mi skye ba'i chos la bzod pa thob pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po dang / sangs rgyas kyi zhing der skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de mtshungs pa'i phyir ro // shā ra dwa ti'i bu gzhan yang gang 'di na byang chub sems dpa' sems dpa' chen po byang chub kyi snying po la 'dug pa dang / sangs rgyas kyi zhing der skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de yang mtshungs so //*

舎利弗よ、汝はまさにそのように言うてはならない。なぜならば、舎利弗よ、ここ（この世）で無上正等覚〔者〕に〔なるだろう〕と授記された菩薩大士⁸とその（阿闍）仏国土に生まれた菩薩大士とが等しく、〔生じないことも〕生じることもない法に対する理解（無生法忍 anutpattikadharmakṣānti）を手に入れた菩薩大士とその（阿闍）仏国土に生まれた菩薩大士とが等しいからである。舎利弗よ、あるいはまた、ここ（この世）でさとり座（菩提道場 bodhimāṇḍa）に坐す菩薩大士とその（阿闍）仏国土に生まれた菩薩大士も等しいのである。

支識 760b01 莫得說是語。所以者何。是間菩薩摩訶薩受無上正眞道決。菩薩生阿闍佛刹者。是這等耳。復次舎利弗。是間菩薩摩訶薩坐於佛樹下。菩薩生阿闍佛刹者。是這等耳。

流志 108c18 汝勿作此言。何以故。於此佛刹。菩薩摩訶薩佛授記者。與彼所生菩薩等無有異。復次舎利弗。於此世界坐道場菩薩。與彼所生菩薩等無有異。

釈尊の主張②

⁸ 授記された菩薩とは、正覚が確定した菩薩だえる。Mahāvastu では、前世で釈尊が燃燈仏から授記された時点をも不退転行(anivartana(avivarta)-caryā)と定義している。不退転行は、正覚を得るまでを四段階に分けた「四行」では、最終段階にあたる。四行とは、最初から順に自性行(prakṛti-caryā)、願生行(praṇidhāna-caryā)、隨信行(anuloma-caryā)である（前掲書 pp. 401-405）。

JSY(P50b8) *de ci'i phyir zhe na shā ra dwa ti'i bu gang dag sangs rgyas kyi zhing der
 skyes pa'i byang chub sems dpa' sems dpa' chen po de dag ni de bzhin gshegs
 pa la rten pa yin par rig par bya ba dang / de dag ni bdud dang bdud kyi ris kyi
 lha rnams kyis mi rdzi bar rig par bya ba dang / byang chub sems dpa' de dag
 ni nyan thos kyi sa dang / rang sangs rgyas kyi sar mtshams sbyor ba chad
 par{pa P} rig par bya ba dang / bla na med pa yang dag par rdzogs pa'i byang
 chub mngon par rdzogs par sangs rgyas par ma gyur gyi bar du / sangs rgyas
 kyi zhing nas sangs rgyas kyi zhing du 'gro bar 'gyur ba dang / thams cad du
 yang de bzhin gshegs pa dgra bcom pa yang dag par rdzogs pa'i sangs rgyas
 rnams mnyes par byed par 'gyur ba'i phyir ro //*

なぜならば、舎利弗よ、その（阿閼）仏国土に生まれた菩薩大士たちは如来を抛り所と知っている**と知るべきであり、**彼らは魔と魔の眷属の神々によって圧倒されない**と知るべきであり、**諸菩薩は声聞地と独覚地に固執することが絶えている**と知るべきであり、**[彼らは]無上正等覚をさとらない間に仏国土から仏国土に赴くはずであり、さらにあらゆる場所で諸如来応供正等覚者を喜ばせるはずだからである。

支識 760b05 所以者何。舍利弗。菩薩摩訶薩爲現如來。愍魔不復能動搖。過弟子緣一覺地。從一佛刹復遊一佛刹。常皆隨諸佛之教令。至成無上正真道最正覺
流志 108c21 何以故。彼諸菩薩行如來行。不爲天魔之所得便。於二乘地永斷相續。從一佛刹至一佛刹。常能供養一切如來。乃至證得無上正覺。

《妙喜世界の菩薩がこの世の一来果・不還果・阿羅漢果と等しくない理由》

① この世の授記された菩薩と等しい

→ 〈四行〉の不退転行と等し※平川彰 1974『インド仏教史・上』春秋社, pp. 401-405

② この世の無生法忍を得た菩薩と等しい

→ 第八不動地『十地経』大正 10:559b8、不退転地『大智度論』大正 25:263c

③ この世の菩提道場に坐す菩薩と等しい

→ 成道直前の釈尊

④ 如来を帰依処にしている

⑤ 魔と魔の眷属に圧倒されることがない

⑥ 声聞・独覺地に落ちることがない

⑦ 諸仏国土を遍歴する

⑧ 諸仏を喜ばせる

釈尊の主張

- 妙喜世界の菩薩は、一來果・不還果・阿羅漢果とは等しくないと言っているのは、すでに正覚が確定しているためであり、預流果の後に、これら（一來果・不還果・阿羅漢果）の段階を踏む必要がないことを意図していると考えられる。

妙喜世界の菩薩とこの世の声聞・菩薩の関係

	この世の声聞	この世の菩薩
等しい	預流果	授記されている
		無生法忍を得ている
		菩提道場に坐している
等しくない	一來果	
	不還果	
	阿羅漢果	

妙喜世界の菩薩の特徴

- 出家菩薩と在家菩薩から構成される菩薩集団（byang chub sems dpa'i 'dus pa chen po, 大會, 菩薩衆）で、「如来の集団・不壊なる集団・如来の蔵（de bzhin gshegs pa'i mdzod, 諸仏住, 如来室）に入る者・無畏城に入る者」と呼ばれる
- 仏力と自力（自分の善根力）によって、法を学び、他に伝える、諸仏国土を遍歴し、諸仏にまみえるという実践をなしている
- 清浄・無畏・一歸依（如来のみを歸依処とする者 rten pa gcig pa, 一類道, 一行）・不動・不退転という性質を持ち、授記を得ていて、正覚に決定している。したがって、悪趣にも、二乗にも生まれ変わることがない

今後の課題

- 如来の蔵（de bzhin gshegs pa'i mdzod, 諸仏住, 如来室）という表現
- 仏力と自力（自分の善根力）の両者を重視する点
- 諸仏国土を遍歴し、諸仏にまみえるという「見仏」の意義・功德
- 一帰依（如来のみを帰依処とする）という表現

※改訂版のレジユメをアップしています。

「第2部会_佐藤直実（改）」